以下の内容が満たされていない場合、センターとのやりとりが複数回発生し、審査に時間を要する可能性があります。また、複数回やりとりして状況が解消されなかった場合には、受付を取り消す場合がありますので、ご注意ください。

- ※本年度事業開始日(令和6年1月31日)以降に実際に撮影したJpegデータをそのまま提出してください。
- ※インターネット上で取得した写真や、予定場所を枠で囲むなど加工済み画像、生成AI画像などの提出は固く禁止いたします。 (提出された写真は、画像判定ツールで診断予定です)
- ※提出の際、撮影情報データ(Exifファイル\*1)を修正や削除しない様にお願いします。
- ※スムーズな審査のためにも、すべての写真の撮影情報データに**位置情報 (GPS座標) を残し提出することを推奨**します。\*2
- ※障害物(駐車車両等)が、やむを得ず映り込んでしまう場合は、撮影例にある全体の写真に加え、障害物で隠れている 設置場所床面、V2H充放電設備設置予定壁面の**写真を複数枚撮影**し提出をお願いします。
- ※実績報告時には同一アングルにて撮影した写真の提出をお願いします。
- ※1枚の写真で建屋と駐車スペースの位置関係が把握できない場合には、位置関係が確認できるような写真を 複数枚撮影に提出をお願いします。

複数枚撮影し提出をお願いします。	
書類名称	写真の参考例 ※掲載写真は申請者の許諾を受け、実際に申請に使用した写真を掲載しています
写真NO:1 【施設・建物の外観】 V2H充放電設備を設置する施設・建物の 外観、 <mark>駐車スペースの位置が</mark> 確認ができる こと	
写真NO: 2 【充放電スペース全景】  設置予定場所の現状を確認することが目的であるため、V2H充放電設備だけでなく、充放電スペース(充放電の際の駐車スペース)を含む付帯設備等の全景が収まるように撮影すること。	
写真NO:3 【V2H充放電設備本体の設置場所】 「充放電スペースの全景写真」よりも近い 位置から撮影し、V2H充放電設備本体を 設置する場所周辺の現状を確認できる写 真を提出すること。	

- \*1 撮影情報データ(Exifファイル)とは : スマートフォンやデジタルカメラ等の機器で撮影したデジタル写真に付与される撮影情報や位置情報等のデータの事です。 https://www.adobe.com/jp/creativecloud/file-types/image/raster/exif-file.html
- \*2 スマートフォンを使用する場合、撮影前に以下の設定を行なうと、位置情報が保存されます。

iOS : 設定アプリ を開き、「プライバシーとセキュリティ」>「位置情報サービス」>「カメラ」とタップしてから、「このアプリの使用中」をタップします。

Android: カメラアプリを開き、設定(歯車の形)のアイコンをクリック後「位置情報を保存」をONにする。本体設定の「GPSまたはワイヤレスネットワーク有効化」の有無を聞かれた場合は「位置情報の使用」をONにする。やり方は、各メーカーにより設定方法が若干異なるため、必要に応じ各キャリア、メーカーにお問い合わせ下さい。